



小野寺 尚武 議員

新庁舎建設について

設計受託者については、副市長を会長として外部委員を含め6名で構成される「大田原市新庁舎基本設計業務プロポーザル審査会」を7月から3回開

催し、審査の結果、プロポーザル参加者の中から株式会社久米設計を第1順位契約候補者と決定しました。これらの経過は、プロポーザル実施要項、審査要領も含め、市ホームページで公表しています。

その後、平成27年10月に同社と新庁舎基本設計業務に係る委託契約を締結し、平成27年7月に策定した大田原市庁舎復興再整備基本計画をもとに、

質問(小野寺尚武議員) 現在の進捗状況について伺います。

土地利用や庁舎位置のレイアウト、フロア構成等を検討する作業を行っています。併せて地積測量業務のほか、ボーリングによる地盤調査、庁舎内に配置する事務機器や保管書類の数量、保管機材等の収納量調査等を行っており、平成28年3月末に基本設計業務を完了する見込

です。



鈴木 央 議員

大田原屋台まつりについて

質問(鈴木央議員) 屋台会館の整備を含め、屋台まつりの今後の方針について伺います。

また、今後の方針については、伝統は守るべきものと改革の両面からの視点が必要ですが、なによりも継承すべき担い手の育成が大切です。平成26年度においては、お囃子の団体等に対

する助成制度も創設して支援をしています。今後も地域の連帯意識を培いながら、より市民に愛される伝統的な祭りとして継承されるよう支援をしていく考えです。

なお、歴史上、芸術上重要なものは市指定に向けた取り組みを進め、祭り全体の価値観向上につなげていく考えです。